



＜報道発表＞

埼玉県初！「あそび」を科学的に考え開発した子どもの発育サポート施設 「ボーネルンドあそびのせかい コクーンシティ さいたま新都心店」 ～4/24(金)開業「コクーン2(ツー)」内にオープン～

子どもの健やかな成長に寄与することを目的に、教育玩具の輸入・開発・販売とあそび環境開発を行う株式会社ボーネルンド（本社：東京都渋谷区、代表取締役社長：中西弘子）は、4月24日（金）に開業する埼玉県さいたま市の大型ショッピングセンター「コクーン2（ツー）」内に、親子に人気の室内あそび場「キドキド」と、世界のあそび道具を販売する「ボーネルンドショップ」を併設した親子向け屋内施設「ボーネルンドあそびのせかい コクーンシティ さいたま新都心店」をオープンします。

「ボーネルンドあそびのせかい」について

「ボーネルンドあそびのせかい」は、親子一緒にあそびや運動を楽しめ、子どもの“こころ・頭・からだ”のバランスがとれた発育をサポートする有料室内あそび場「キドキド」と、世界の厳選したあそび道具を提案販売するショップを合体させた、子育てを総合的に支援する複合施設です。「キドキド」には、当社スタッフ「プレイリーダー」が常駐しており、たくさんのおあそびの見本を示して子どもたちのあらゆる体の動きを引き出し、親子のあそびをサポートします。2004年の開業以来、来場者数は好調に推移し、2014年は年間243万人の親子にご来場いただきました。子ども自身の高い満足度や、保護者同士の情報交換や交流の場にもなっていることから、子育てに必須の施設として全国の教育者や親子から幅広い支持を集めています。



施設内イメージ

新感覚の回転遊具を初導入！「ボーネルンドあそびのせかい コクーンシティ さいたま新都心店」

「ボーネルンドあそびのせかい コクーンシティ さいたま新都心店」は、4月24日（金）にさいたま新都心駅前に開業する「コクーン2」内にオープンします。室内あそび場「キドキド」には、「キドキド」初導入となる回転遊具「カルーセル」の導入をはじめ、壁面をよじ登る「クライミングウォール」の2箇所設置、子どもの体の動きを引き出す大型遊具「パイオニア・デュオクレス」など、小学校高学年の児童が存分に体を動かして遊べるエリアを拡充しました。体を動かす機会が減り、運動量や動きの差が顕著になりがちな小学生にも体を動かして遊ぶ機会を提供したいという思いから、これまで多くご利用いただいていた未就学児の子どもに加えて、幅広い年齢の子どもたちの好奇心やチャレンジ精神を刺激するあそびの仕掛けを提案します。

「キドキド」初登場！
デンマーク生まれの「カルーセル」

埼玉県は、昨年総務省が発表した人口移動調査※において転出より転入が多く、特にさいたま新都心エリアは、3月14日に控える「上野東京ライン」開業など交通アクセスの広がりによって、家族世帯を中心に人口が増加。それに伴う駅前開発の一環で、「コクーン2」は、「コクーン1(ワン)」(現コクーン新都心)、今秋リニューアル予定の「コクーン3(スリー)」と共に、子どもからシニアまで幅広い年代の人々が行き交う商業エリア「コクーンシティ」の中核施設として誕生します。当社主要ターゲットであるファミリー層の増加と、地域の方々から当社のあそび場を作ってほしいという要望を以前から多くいただいていた経緯で、今回の「ボーネルンドあそびのせかい」埼玉県初出店に至りました。当店は、埼玉・群馬・栃木・新潟・上越エリアの営業拠点としても機能します。今後もボーネルンドは、子どもがのびのびと自由に遊び、心身ともに健やかに育つあそび環境の提供を通して、あそび場の社会インフラ化を目指してまいります。



全身を使って「クライミングウォール」に挑戦

※総務省統計局 住民基本台帳人口移動報告

<http://www.e-stat.go.jp/SG1/estat/List.do?lid=000001129166>

■室内あそび場「キドキド」の特徴

● 高年齢の子ども向けのアそびが更に充実

室内あそび場「キドキド」は、運動科学の先進国といわれるデンマークの教育者と開発したポーネランドオリジナル遊具を中心に、子どもたちが発達段階に応じた多様なあそびを存分に楽しめるよう、環境全体に工夫をこらして設計しています。特に当店は、幼児期に限らず、小学校高学年の児童もアクティブに体遊びを楽しめるコーナーを拡大しました。「キドキド」初登場の新感覚の回転遊具「カルーセル」のほか、壁面を駆け上がられるスロープや、つかまったりよじ登ったりしてバランス能力を養う大型遊具「パイオニア・デュオクレス」を設置します。



オランダ生まれの大型遊具
「パイオニア・デュオクレス」



作り付けの仕掛けが満載
駆け上がりのスロープ

● 子どもの想像力を刺激！「あそび」を広げる進化した空間デザイン

既存店舗よりも進化した壁面に描かれたグラフィックは、細部や質感にこだわり、あそびの中で小さな発見や興味を促し、自由な想像力をふくらませるデザイン空間を形成しています。

ごっこ遊びや表現遊びが楽しめるゾーンでは、行き止まりがなく回遊性や奥行きがあり、子どもたちの知りたいという気持ちや、ワクワクするあそびへの欲求を妨げない設計です。体を使って遊ぶゾーン、乳幼児専用のベビーガーデンでも、各コーナーで対象年齢やあそびの種類にあわせた演出をほどこし、「キドキド」に訪れたすべての子どもが満足できる環境を実現しています。

■「ポーネランドショップ」の特徴

● 室内あそび場「キドキド」で体験したアイテムが勢ぞろい

ポーネランドでは、「あそび道具」を子どもの成長に欠かすことのできない生活のための大切な道具だと考えています。ポーネランドショップでは、世界中から厳選した、子どもの成長に応じた多種多様なあそび道具を提案販売しており、当社スタッフであるインストラクターが、一人一人の子どもの発達段階に合わせて適切なあそび道具や遊び方を提案いたします。併設する室内あそび場「キドキド」で実際に触れたあそび道具も幅広く取り揃え、特に当店では他店よりも数多く「キドキド」のアイテムを取り扱っています。ご家庭でも“ころ・頭・からだ”を存分に使い、親子一緒に楽しめる遊具をお楽しみいただけます。



フォーム・アニマルズ ぞう（デンマーク）

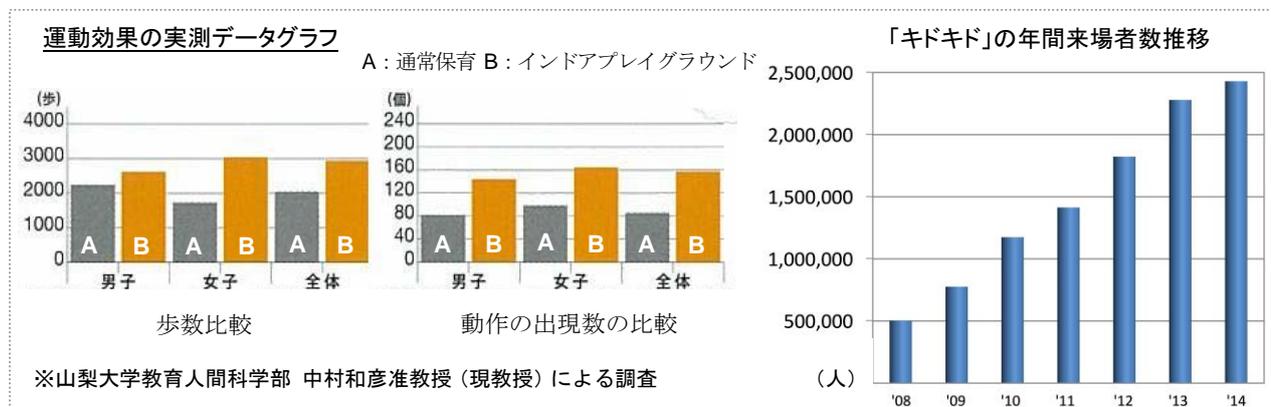


マグフォーマー（韓国）



お魚シロフォン
（日本・ポーネランドオリジナル）

当社は、子どもの遊ぶ機会の減少や身体能力の低下といった社会問題解消に向け、全身を使って多様なあそび体験ができる、親子の室内あそび場を展開しています。本施設は、通常保育と比較して歩数が約 1.5 倍、跳ねる・転がる・くぐるなどの動きの多様性は約 2 倍という高い運動効果や、子ども自身の高い満足度などからリピーターも多く、2014 年は年間 243 万人を超える親子にご来場いただいております。子育てに必須な施設として支持されています。



「ボーンランドあそびのせかい コクーンシティ さいたま新都心店」概要

- 所在地 〒330-9559 埼玉県さいたま市大宮区吉敷町四丁目 263-1 コクーン 2 3F
- 施設面積 ショップ：21.9 坪、キドキド：198 坪
- 営業時間 ショップ：10:00～21:00
キドキド：10:00～19:00(受付 18:30 まで)
- 対象年齢 キドキド：6 ヶ月～12 歳(大人も子どもと一緒に楽しめます)
- 利用料金 キドキド：子どもひとり 600 円/30 分、以降 100 円/10 分
大人ひとり 500 円(利用時間不問)
※必ず保護者同伴でご利用ください。
※会員特別料金や回数券、フリーパス、団体割引などの料金プランもございます。
- 営業開始日 2015 年 4 月 24 日(金)
- 電話番号 0120-358-518(フリーダイヤル)
- 施設内イメージ



【ボーンランドについて】

ボーンランドは、あそびを通して子どもの健全な成長に寄与するため 1981 年に設立し、一貫して“あそびの道具と環境”を提供する事業を展開。一般家庭へ向け、子どもの成長に必要な生活道具としての“あそび道具”を提案、全国 86 カ所で店舗を展開しています。同時に幼稚園や保育園、公園などに高品質な大型遊具や教育道具の提供を含めたあそび環境の開発を行っており、現在までに手掛けた実績は国内約 3 万 5 千カ所まで拡大しています。また、2004 年からは、子どもが遊ぶ機会を増やすために、親子一緒に様々なあそびを体験できる室内あそび場「キドキド」事業をスタート。現在全国 20 箇所、年間 243 万人以上、「キドキド」のノウハウを取り入れた地方行政の室内あそび場を含めると全国 32 箇所、年間 300 万人以上の親子が訪れています。

《報道関係の方のお問い合わせ先》	
株式会社ボーンランド 広報室 担当：田中、村上 TEL：03-5785-0860 / 080-5901-3591 E-mail：yuka-tanaka@bornelund.co.jp	株式会社プラップジャパン 担当：五味渕、古澤、山口 TEL：03-4580-9104 E-mail：bornelund@ml.prap.co.jp
《一般の方のお問い合わせ先（ご掲載用）》	
株式会社ボーンランド TEL：0120-358-518	